

大人のための情報モラル通信

夏休みのインターネット利用について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

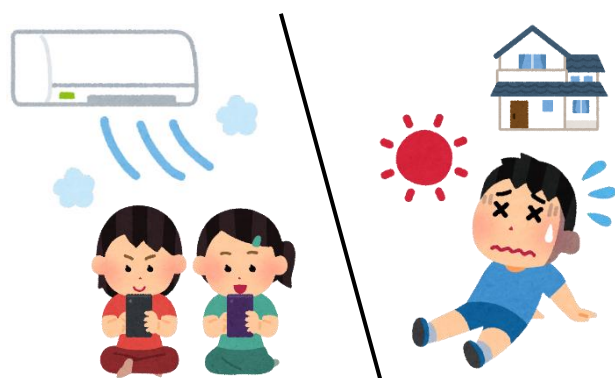
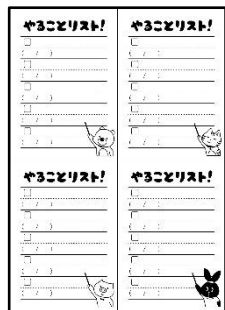
いよいよ今年も子どもたちが待ちに待った夏休みがやってきます。今年は例年以上に暑い夏が予想されており、屋外で子ども達を遊ばせると熱中症等が心配です。

しかし、家でインターネットで遊べば危険はない…とは言い切れない現状があります。今回は、**長期休暇だからこそ気を付けたいトラブル**を3つ確認します。

寝る！



起きる！



最初はインターネットの「**長時間利用**」です。夏休みの利用時間増加はごく自然な事です。ただ、各ご家庭の方針もあるので具体的な適正時間はなかなか示せません。

しかし、睡眠時間であれば**1日8～9時間**という適正時間を示せます。利用時間だけでなく、**やることリスト**や**睡眠時間**等の**生活全般の目標**を設定してはどうでしょう。

★コロナ禍以降に増加しているトラブルに注意★

ネットトラブルも世情を反映したトラブルが増えています。それが「**課金トラブル**」と「**自画撮り被害**」です。巣ごもり生活を反映したトラブルで、暑い夏にも注意が必要です。

課金トラブルでは、お子様がクレジットカードを登録したスマホ等を使っている場合はすぐ設定を確認し、**無断でゲーム等のアプリに課金できない設定**にしましょう。特に小中学生のご家庭は、トラブル回避のために必ず確認をしてください。

自画撮り被害は、ネット友達に騙される等して裸の写真を送らされてしまうトラブルです。性別問わず「**裸の写真**を撮らない・誰にも送らない」ことを約束しましょう。



他にも学校の友達と**ゲーム対戦・チャット等でトラブル**になる、**ネット友達に会ってトラブル**になることもあります。顔が見えないのでつい過激な言葉を使ってしまふ、相手を信用して騙されてしまふ…。時間のある夏休みだからこそ家庭で話し合ってみましょう。